

通気ユニット〔壁据付専用〕

形名

P-13TU2

## 取扱説明書（据付説明書付）

この製品は24時間換気方式の居室対居室、居室対廊下の通気口として住宅居住室内の壁に据付けて使用するものです。それ以外の用途・場所には使用(据付け)しないでください。

■据付けを始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に据付けてください。

■据付けは販売店・工事店さまが実施してください。

**据付け終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。**

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



指示に従い  
必ず行う



**注意**

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

- 据付けは確実に（落下によるけがの原因）
- 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがの原因）

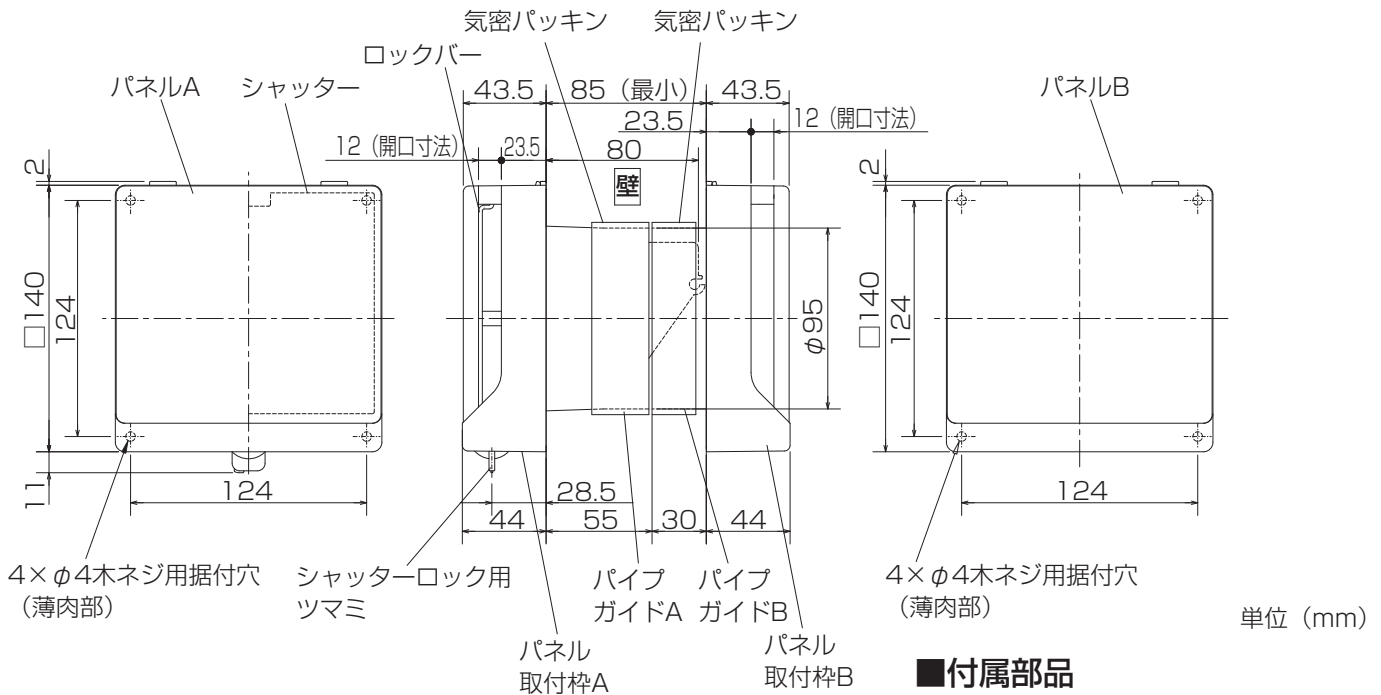
## 据付け前のお願い

- 据付場所の環境によっては結露することがあります。
- 高温（40℃以上）になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 直接炎があたるおそれがある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れたところに据付けてください。

# 外形寸法図

## シャッター付パネル

## パネル



### ■付属部品

パッキン (厚さ約5mm) ……………2本

### ■適用パイプ

塩化ビニール管……………φ100 (4番管)  
 鋼板管……………φ100

# 据付方法

## 1. 据付前の準備

### 壁穴へのパイプの固定

#### 1. 据付け場所を決めて穴をあける。

- 壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。  
 (必要壁厚85mm以上)

#### 2. 壁穴にパイプを確実に固定する。

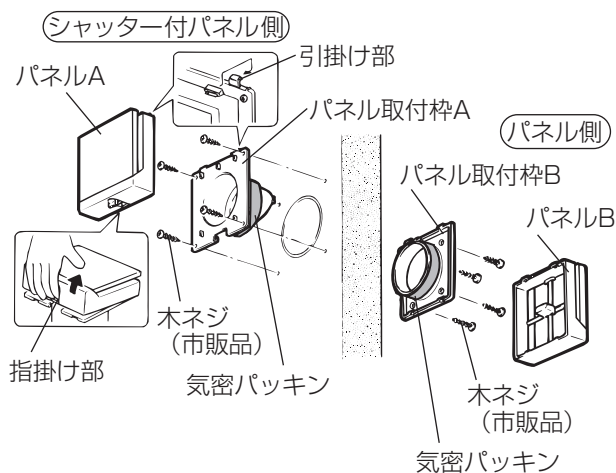
パイプと壁のすき間はコーキング処置を施します。

- 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。

### お願い

- 製品据付面にパイプ・コーキングがはみ出す場合は、2mm以下としてください。

## 2. 本体の据付け



### シャッター付パネル

1. パネルAの指掛け部に指を掛け、手前に引いて引掛け部を上側にずらしてパネルAをはずす。

#### お願い

- パネルの取りはずしは指掛け部で行ってください。(パネルの一部がはずれて落下する場合があります)

2. 図のように市販の木ネジ(4本)でパネル取付枠Aを壁に確実に固定する。

#### お願い

- コーキングで固定する場合はパイプ内のほこり、水分をきれいに拭き取ってください。
- 垂直な壁面に据付けてください。
- パイプがVU管の場合、付属のパッキンを気密パッキンの上に巻き付けてください。
- 製品が水平ではない場合、木ネジをゆるめて傾きを調整してください。

3. パネルAをパネル取付枠A上側の引掛け部に確実に引掛けて取付ける。

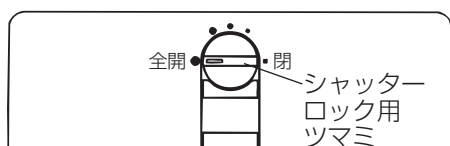
### パネル

1. パネルBをパネル取付枠Bからはずす。

2. 図のように市販の木ネジ(4本)でパネル取付枠Bを壁に確実に固定する。

3. パネルBをパネル取付枠B上側の引掛け部に確実に引掛けて取付ける。

## 使用方法



ツマミ位置 (シャッター開閉状態)	使用状態
全開 ●	・ 通常使用するとき
↑ ●	・ 通気量が多くて寒いときなどに風量を少なくするとき
	・ 隣室や廊下等からの音や光を遮りながら通気するとき
↓ ●	・ 隣室や廊下等からの音や光を遮るとき
閉 ■	・ 隣室や廊下等からの音や光を遮るとき

シャッターの開口寸法(面積)は、「全開・閉」以外に3段階の調節ができます。(シャッター付パネルのみ) 調節する際は、左表を参照してください。

#### お願い

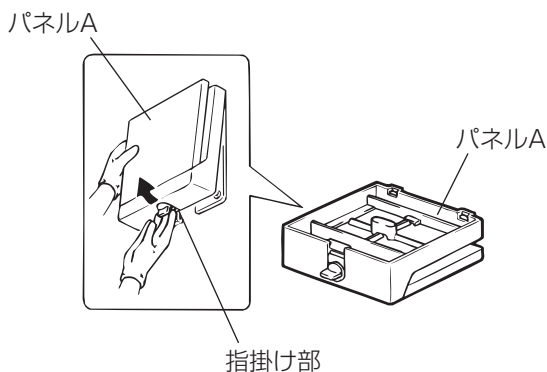
- この通気ユニットは、通常「全開」状態で使用しますが、必要に応じてシャッター付パネル側のパネルAの下部のシャッターロック用ツマミを回転させ「閉」にします。その後必ず「全開」状態にすることを忘れないでください。
- パネル表面は使用環境条件により結露が発生し、パネル表面に水滴が付いたり滴下する場合がありますので結露による水滴を拭き取ってください。

## お手入れ

シャッター付パネルやパネルにほこりが付着しますと風量低下などの原因になりますので、約1年に1回を目安に清掃してください。

### ⚠️ 注意

- お手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがの原因）



#### シャッター付パネル側の清掃

1. シャッター付パネルのパネルAをはずす。
  - パネルAの下部の指掛け部に指を掛け、手前に引いて引掛け部を上側にずらしてはずします。
2. パネルA、パネル取付枠Aの汚れは、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよく拭き取る。
3. パネルAを元通り取付ける。

#### パネル側の清掃

- パネルB・パネル取付枠Bの汚れは、上記2と同じ方法で清掃します。

### お願い

- お手入れに下記の溶剤等を使用しないでください。  
シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等けんま材入の洗剤（変質・変色する原因になります）

## アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談はお買上げの販売店か下記窓口にご相談ください。

- ご相談窓口 平日 9:00～12:00 13:00～19:00（土・日・祝・弊社休日以外）  
三菱電機 換気送風機技術相談センター 電話：0120-726-471（無料）  
上記以外の時間帯  
三菱電機 お客様相談センター 電話：0120-139-365（無料）

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

## 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号